

2015年度 前期			リフレクションペーパー				
学科名	情報学科						
科目名	数理統計学						
科目区分	専門科目	単位数	2	開講時期	3年前期		
必修・選択の別	選択科目(ソフトウェアコース)／必修科目(ネットワークコース)						
担当者	塚田春雄						
授業の到達目標 (シラバスから)	・連続型の確率変数の期待値、分散、標準偏差を計算できる。 ・離散型の確率変数の期待値、分散、標準偏差を計算できる。 ・正規母集団の母平均の推定ができる。 ・検定の技法を用いてデータの解析ができる。						
日程と内容	4/10 第1回：導入講義 4/17 第2回：確率変数と確率分布：確率変数とその確率分布を理解する。 4/24 第3回：確率変数の期待値・分散・標準偏差：確率変数の期待値・分散・標準偏差を求める。 5/ 1 第4回：同時確率分布・確率変数の独立性：二つの確率変数の同時確率分布を理解する。 5/ 8 第5回：正規分布：最も重要な確率分布である正規分布を理解する。 5/15 第6回：ガンマ分布・カイ2乗分布・t分布・F分布：ガンマ分布・カイ2乗分布・t分布・F分布を定義し、それらの性質を理解する。 5/22 第7回：大数の法則・中心極限定理：大数の法則と中心極限定理を理解する。 5/29 第8回：確率空間としての母集団・確率変数としての標本・正規母集団：確率変数を数理統計学に応用する枠組みである母集団とその標本について理解する。 6/ 5 第9回：各種の推定：数理統計学における各種の推定を理解する。 6/12 第10回：各種の推定：数理統計学における各種の推定を理解する。 6/19 第11回：各種の検定：数理統計学における各種の検定を理解する。 6/26 第12回：各種の検定：数理統計学における各種の検定を理解する。 7/ 3 第13回：各種の検定：数理統計学における各種の検定を理解する。 7/10 第14回：まとめ 7/17 第15回：定期試験 7/24 第16回：解説						
成績評価基準	定期試験	80%	実技				
	臨時試験		部外評価				
	報告書・レポート	20%	プレゼンテーション				
	課題 演習		計	100%			
授業到達目標の達成度	おおむね達成した						
反省点	特に無し。						
来年度の計画	よりわかりやすい解説を心がけたい。						
授業評価アンケートに対するコメント	概ね好評であった。						
履修登録者数	19 名	定期試験 受験者数	18 名	合格者数	17 名	合格率	94%